

Fプロジェクト始動



2020年3月13日、株式会社福井銀行と株式会社福邦銀行は「地域経済の発展に向けた包括提携」を締結しました。両行が手を取り合うことで地域の持続的発展に貢献し、地域と両行の未来を創造していくためのプロジェクトという意味を込めて、本提携の名称を「Fプロジェクト」としました。

Fプロジェクトの概要と具体的な取組み

1. 本提携の主な内容

(1) 業務提携

両行の専門部署を中心に4つの分野ごとにプロジェクトチームを立ち上げ、積極的な意見交換と連携・協働に向けた検討を継続的に行っております。

(2) 資本提携

業務提携の効果をより高めていく観点から、両行のグループ化を視野に入れた最適なあり方を引き続き協議してまいります。福井銀行、福邦銀行の2ブランドを維持しながら、それぞれの強みを活かし、一つのグループとして地域経済および両行の持続的発展を目指してまいります。

〈主な提携内容〉

- お客さまに対して
⇒ サービス向上検討プロジェクト
- 地域に対して
⇒ 地域経済活性化検討プロジェクト
- 効果的・効率的な業務運営に向けて
⇒ 組織・業務改革検討プロジェクト
- 人の融合、未来に向けて
⇒ ふくい未来創造検討プロジェクト

2. 取組みの一例

● 店舗戦略における連携

両行の店舗網・店舗機能を相互に活用し、効果的な店舗運営の実現を目指しております。



福邦銀行小松支店を当行小松支店内に移転しました。



当行三国支店に福邦銀行の移動ATM車が巡回しています。



当行三番通出張所内に福邦銀行のATMを設置しました。

● クラウド基盤の共同利用

福邦銀行の分散系システムを当行クラウドサーバーへ移行させ、稼働を開始しました。



● 「Fデザイン2020」の開催

両行職員の一体感の醸成、スキルとマインドの向上を目的とした交流会「Fデザイン2020」を開催しました。両行の若手・中堅職員が両頭取を交え意見交換を行いました。



● 事務の共同化

福邦銀行が行っていた、税金や公金の収納代理業務の一部を当行が受託しました。

● 共催セミナーの開催



3. 期待する効果(推計)

お客さま価値向上による業務粗利益増強で7億円、投資抑制で22億円、体質強化によるコスト削減で11億円、合計で40億円(5年累計、両行合算)のシナジー効果を見込んでいます。

